

失敗しても良いんだよ ～自立を目指して～

校長 山口 直樹

はじめに、6月8日に開催いたしました合同運動会は、一時霧雨に見舞われましたが、概ね好天に恵まれプログラム通りに実施できました。子どもたちは、保護者や地域の皆様のご声援を背に、最高のパフォーマンスを發揮できたと思います。また、太公望と玉入れといった一般種目にも延べ80名の方にご参加いただき盛り上がりました。改めて地域の温かさと底力を感じました。改めて心より御礼申し上げます。

また、24日には防災学習の一環として避難所運営ゲーム『D o ! はぐ』を実施し、自治会から4名の役員の方々にもご参加いただきありがとうございました。災害を自分事として捉え、地域が担う役割を自覚し、命と安全を守る実践的な学びとなるよう、今後とも地域と学校は連携・協働していくことが不可欠であると考えます。

さて、私が4月以来、校長講話の際に「失敗を怖れない！」ということをお話してきました。教育や躰によるその究極の目的は、『自立した人間』を育むことに他なりません。自立した人間に成長していくプロセスには「失敗」や「挫折」が大きな意味を為すと常に感じています。すんなり成功することは、それはそれとして素晴らしいことだとは思いますが、「失敗」や「挫折」から得られるものは計り知れないと確信しています。近代の我が国の発展に尽くした福沢諭吉と大隈重信はこう言いました。まず福沢は『学問のすすめ』の中で、「失敗をすることは構わない。必要なのは『その身を点検すること』」であると述べ、一方の大隈は、東京専門学校の卒業式で「…個人としては幾多の失敗を重ねたが、しかし恐縮はせぬ。失敗はわが師なり。失敗はわが大なる進歩の一部なり」と述べています。両者は失敗から得られる学びに気づいていたのです。その意味に気づくためには、子どもも大人もまずは、失敗は誰にでもあること、《失敗＝恥ずかしいこと・いけないこと》という考えから脱却することが求められます。ただし、子どもの立場からすると「失敗は良いことだ」と言われても、怒られたり責められるのではないかと怖れるようです。一生懸命に考え、努力した結果の失敗については、励ましたり讃えたり、共に改善策を考えていくことが大切なのであって、怒ったり非難したりすることでは子どもは自信を無くし畏縮する場合があります。積極的な言動をとれなくなることもあります。そういう場面では、懐を大きくし失敗を受け止める寛容な姿勢で子どもたちを包んでほしいと思います。失敗したことを咎められ、ひどく落ち込んだ経験がトラウマとして残り、自発的な一歩を踏み出せない消極的な「待ち」の人間が形成されることがあります。結果として、周りの人間からすぐにヒントをもらったり、手が差し伸べられるまで動いたりしないという依存心が強く誰かが敷いたレールをひたすら走るという「自立」とは真逆な人間を造りかねません。太田中が目指す子ども像とはかけ離れるということをお話します。



7月 行事予定表

日	曜	主な行事	太田線・片無去線
1	月	朝会、ALT、学校評価アンケート（～12日）	15:20
2	火	4時間授業	13:10
3	水	図書バス、ALT、参観日	14:20
4	木	委員会	16:30
5	金	厚岸港まつり市中パレード	16:20
6	土		
7	日		
8	月	防犯教室	15:20
9	火		15:20
10	水	ALT	15:30
11	木	スクールカウンセラー来校 委員会	16:30
12	金	書き方レンジャー 水泳授業	16:10
13	土		
14	日		
15	月	海の日	
16	火	朝会	15:20
17	水	修学旅行① 図書バス ALT	15:30
18	木	修学旅行②	15:40
19	金	修学旅行③	15:30
20	土		
21	日		
22	月		14:20
23	火	終業式	15:30
24	水	夏季休業（～8/19）	
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

小学生も中学生も大人もがんばりました！ 太田小中合同運動会

6月8日（土）途中で若干の霧雨は降りましたが、その後は青空のもと、太田小中合同運動会は無事にすべての競技を実施することができました。

今回の運動会の中学校で考えたスローガンは「超睥満樂」（ちょうゆうまんごう）です。意味は「限界を超えてかがやき、楽しんだことに満足すること」です。



中学生が参加した種目は「100m 徒競走」クイズで色を答える「運命・色・色」、20秒ぴったり目指す「体内時計」、小中合同の「紅白玉入れ」「紅白リレー」でした。結果は紅組が勝利です。どの種目にも一生懸命取り組み、満足した様子も見られ、スローガンが達成できた運動会となりました。

厚岸町少年の主張大会



6/1 少年の主張大会で本校から さんが代表として発表し佳良賞を受賞しました。タイトルは「厚岸の未来」です。現在の厚岸町を見つめ、未来の厚岸を考えていこうといった内容でした。発表内容は中学校の廊下に掲示しているので、来校の際にご一読ください。

宿泊研修・社会見学

1年生 6/26 社会見学、2年生は 6/26～6/27 宿泊研修でした。1年生は「厚岸の公園」を調べ、2年生は弟子屈の観光について調べました。今回学んだことをしっかりまとめ発表会に備えたいと思います。



Do! はぐ 避難所運営ゲーム

6月24日（月）小学校一日登校に合わせて防災学習を実施しました。「学校が避難所になったら」という状況を想定し、本校生徒と小学校高学年の児童に加え、太田自治会の江幡会長をはじめ4名の役員の方に参加していただきました。

地域の方々と共に、避難してくる人をどのように振り分けていくか意見を交えながら、それぞれのグループでじっくり話し合う姿が見られました。太田中学校もいつ避難所になるかわかりません。今回の活動で防災に対する意識を高めてほしいです。



7月のお知らせ

- 第1回学校評価アンケートの実施について
学校運営の今後の改善のために、保護者の皆様へアンケートのご協力をお願いします。スマートフォン等でQRコードまたはURLを読み取っての回答をお願いします。
【期間】7月1日（月）～7月12日（金）
- 第2回参観日のご案内
【日時】7月3日（水） 授業参観（道徳） 13:20～14:10
学級懇談 14:30～15:00
- 厚岸港まつり市中パレードの参加
【日時】7月5日（金）15:00～15:45
本校生徒も市中パレードの厚岸音頭に参加します。
場所は厚岸役場から厚岸駅までの間の道路になります。

